

株式会社ミツバ
2026年3月期 第3四半期
決算補足説明資料
(証券コード：7280)

2026年2月10日 (火)

【決算のポイント】

- アジアエリアおよび南米での二輪事業が好調であったものの、中国エリアでの販売不振は継続しているため減収
- 経費をはじめとしたコストセービングの成果はあったものの、中国エリア主要顧客での大幅な生産減を受け、減損損失を計上したことから当期利益は減少
- 米国関税の影響額は約22億円

■主要顧客の生産台数の状況

四輪：前年比 ▲8.8%

- 日系主要顧客の生産台数が、日本エリアで5.4%減少
中国エリアでは18.2%減少

二輪：前年比 +7.2%

- ベトナムはハノイ乗入規制の影響により3.3%減少となった一方
ブラジル15.9%、インド2.3%、インドネシア2.2%それぞれ増加

■その他

- 自己資本比率が中期経営計画目標である30%を上回る
- NET D/ELレシオが0.2pt良化

（単位：億円）

連結	前年同期	当期実績	増減額
売上高	2,573	2,536	▲36
営業利益	156	160	4
経常利益	150	167	16
当期利益	104	73	▲31

連結	前期末	当期実績	増減額
現預金	979	1,013	33
棚卸資産	505	563	58
有利子負債	1,515	1,445	▲70
自己資本比率	28.7%	32.7%	+4.0pt
NET D/ELレシオ	0.6	0.4	▲0.2

連結	前年同期	当期実績	増減額
営業CF	241	182	▲59
運転資本	2	▲31	▲34
投資CF	▲32	▲71	▲38
設備投資	▲51	▲80	▲28
FCF	208	110	▲97

I. 2026年3月期 第3四半期決算

II. 2026年3月期 業績予想の修正

III. 2026年3月期 配当予想の修正および記念配当の実施

IV. トピックス

V. 当社製品の搭載状況

VI. Appendix

I. 2026年3月期 第3四半期決算（連結業績）

(単位：億円)

	25/3月期 3Q	26/3月期 3Q	増減額	前年同期比
売上高	2,573	2,536	▲36	98.6%
営業利益	156	160	4	102.9%
営業利益率	6.1%	6.3%	-	+0.3pt
経常利益	150	167	16	111.2%
税引前利益	146	112	▲33	77.0%
当期利益 (※)	104	73	▲31	70.1%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：億円)

(単位：億円)

4～12月平均為替レート

(単位：円)

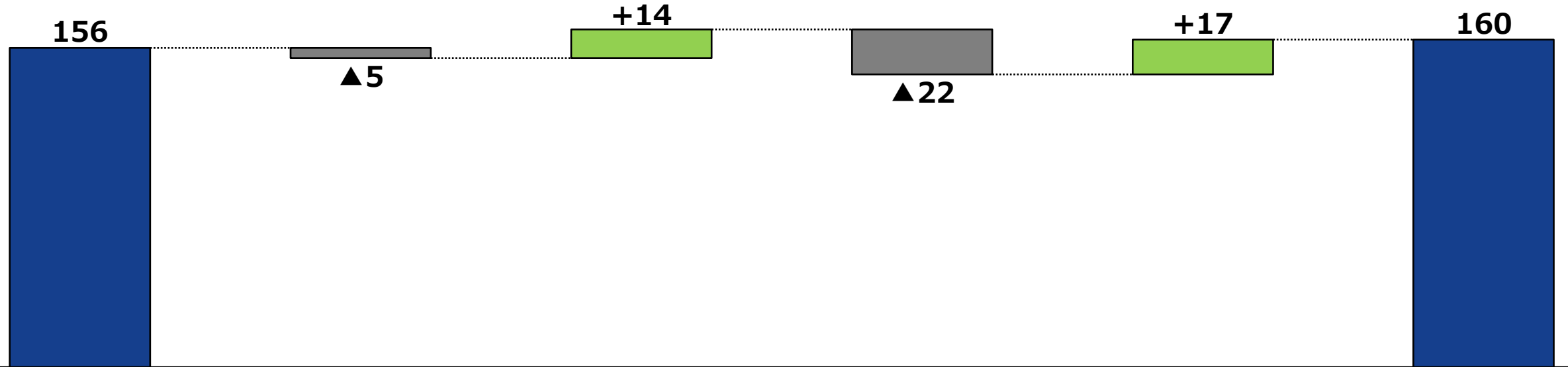
通貨	25/3月期 3Q	26/3月期 3Q
USD	152.63	148.72
EUR	164.91	171.89
CNY	21.16	20.77

通貨	為替感応度	
	売上高	営業利益
USD	5	1
EUR	1.5	0.5
CNY	33	11

営業外収支 内訳	営業外収益	39
	営業外費用	▲32
経常利益 以下内訳	特別損益	▲54
	法人税等	▲49
	非支配株主に帰属する当期純利益	10

営業利益 増減要因（前年同期比）

（単位：億円）



25/3月期3Q

為替影響

付加価値

人件費

経費

26/3月期3Q

売上高影響	+17
材料費比率影響	▲3

賃金・給与等の増加	▲13
退職給付費用等の増加	▲6

減価償却費の減少	+14
物流費の減少	+8
製品保証費の増加	▲7

I. 2026年3月期 第3四半期決算 (セグメント別業績)

(単位：億円)

	25年3月期 3Q			26年3月期 3Q			営業利益 増減額 (B-A)	営業利益 前年同期比 (B/A)
	売上高	営業利益 (A)	営業 利益率	売上高	営業利益 (B)	営業 利益率		
輸送用機器関連事業	2,407	138	5.8%	2,345	135	5.8%	▲3	97.6%
情報サービス事業	117	11	9.9%	152	19	12.5%	7	162.5%
その他事業	48	5	11.9%	39	6	16.4%	0	111.4%
合計	2,573	156	6.1%	2,536	160	6.3%	4	102.9%

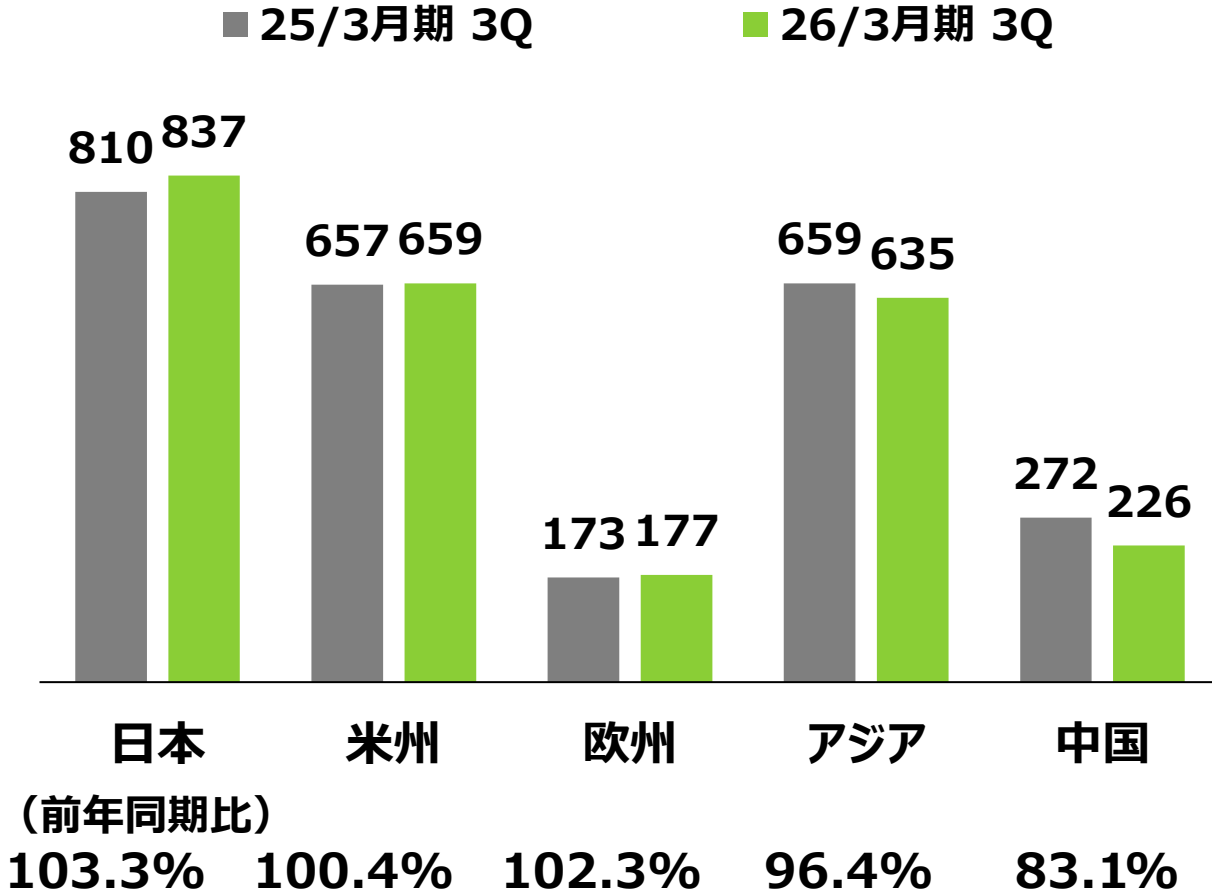
輸送用機器関連事業	<ul style="list-style-type: none"> 二輪事業が引続き好調を維持しているものの、四輪販売の落ち込みと賃上げによる人件費増もあり減収減益
情報サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> 公共事業セグメントおよび社会・産業事業セグメントが堅調に推移し増収増益

I. 2026年3月期 第3四半期決算 (エリア別業績)

日本エリアは、情報サービス事業が好調な一方、輸送用機器関連事業の売上減と人件費上昇や為替影響も加わり減益
 米州エリアは、米国関税の影響はあるものの、南米での二輪販売の好調により増収増益
 アジアエリアは、ベトナムが主要顧客の販売減影響で減収となったものの、その他地域が堅調に推移し減収増益
 中国エリアは、日系自動車メーカーの販売低迷により減収となったが、固定費削減により増益

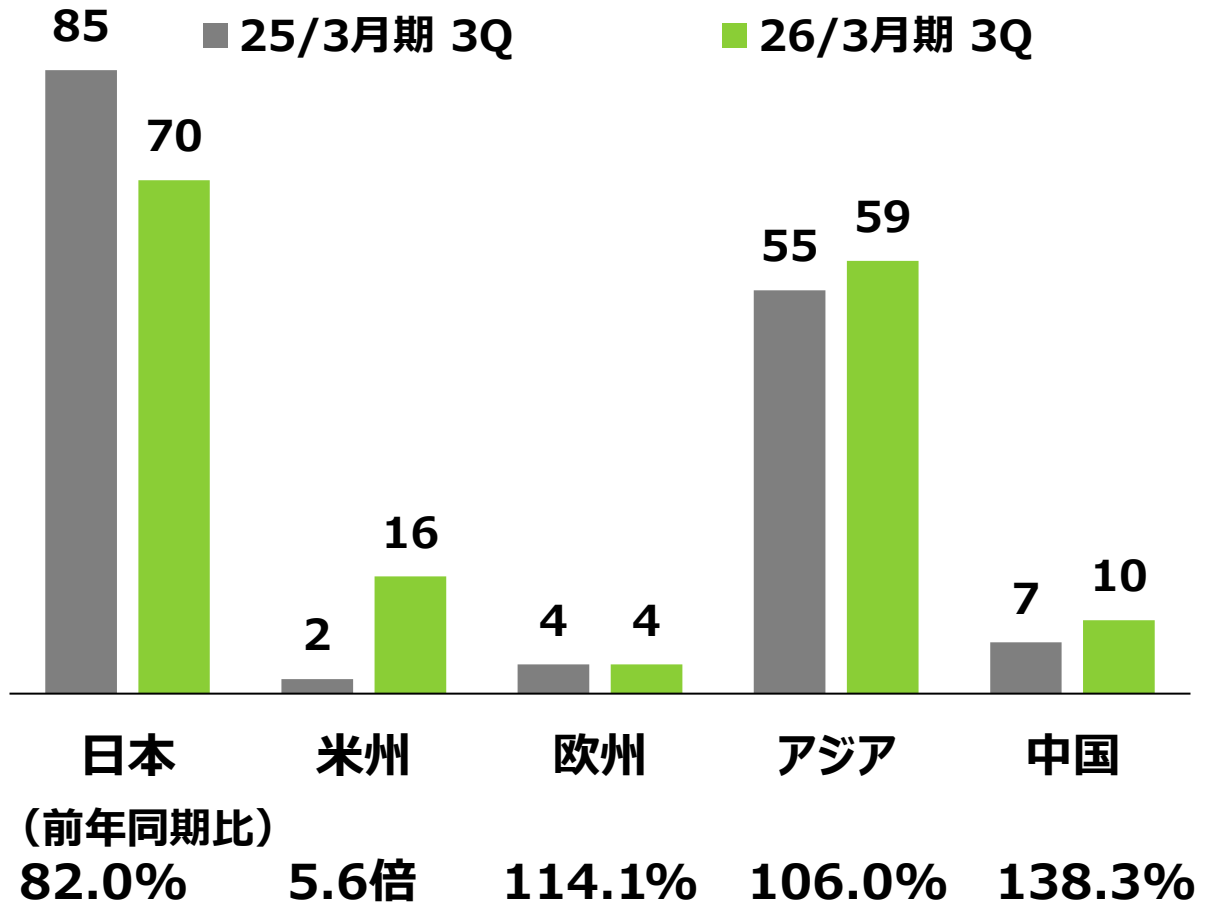
【エリア別売上高】

(単位：億円)



【エリア別営業利益】

(単位：億円)



I. 2026年3月期 第3四半期決算 (顧客別売上高)

	25年3月期 3Q		26年3月期 3Q		増減額	前年同期比
	売上高	構成比	売上高	構成比		
ホンダ	1,046	41.8%	1,072	43.8%	+26	102.5%
四輪	436	17.4%	430	17.6%	▲6	98.6%
二輪	610	24.4%	642	26.2%	+32	105.3%
日産自動車	119	4.8%	111	4.5%	▲8	93.3%
スズキ	78	3.1%	78	3.2%	+0	100.0%
マツダ	76	3.0%	67	2.7%	▲9	88.2%
SUBARU	59	2.4%	49	2.0%	▲10	83.1%
三菱自動車	32	1.3%	31	1.3%	▲1	96.9%
トヨタグループ	25	1.0%	28	1.2%	+3	112.0%
RENAULT	32	1.3%	34	1.4%	+2	106.3%
VWグループ	48	1.9%	20	0.8%	▲28	41.7%
その他OEM	342	13.7%	321	13.1%	▲21	93.9%
TierN	643	25.7%	637	26.0%	▲6	99.1%
合計	2,500		2,448		▲52	97.9%

※ 顧客別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません

I. 2026年3月期 第3四半期決算（事業別売上高）

（単位：億円）

	25年3月期 3Q		26年3月期 3Q		増減額	前年同期比
	売上高	構成比	売上高	構成比		
四輪	1,434	57.4%	1,348	55.1%	▲86	94.0%
二輪	771	30.8%	805	32.9%	+34	104.4%
電動化ソリューション	295	11.8%	295	12.0%	+0	100.0%
合計	2,500		2,448		▲52	97.9%

※ 事業別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません

I. 2026年3月期 第3四半期決算（連結貸借対照表）

		25年 3月末	25年 12月末	増減額			25年 3月末	25年 12月末	増減額
流動資産	現預金	979	1,013	33	負債	仕入債務	236	236	▲0
	売掛債権	485	485	0		その他	473	468	▲5
	棚卸資産	505	563	58		有利子負債(※)	1,515	1,445	▲70
	その他	136	136	0			2,226	2,149	▲76
	流動資産	2,106	2,199	92		株主資本	747	824	76
固定資産	有形固定資産	838	782	▲56		包括利益累計	209	282	73
	無形固定資産	31	23	▲7		自己資本合計	956	1,106	149
	その他	358	379	21		非支配株主持分	151	128	▲23
		固定資産	1,228	1,185	▲43		純資産合計	1,108	1,234
	資産合計	3,335	3,384	49		負債・純資産合計	3,335	3,384	49

為替レート

(単位：円)

通貨	25年3月末	25年12月末
USD	149.53	156.51
EUR	162.06	184.26
CNY	20.54	22.36

(※) 借入金 + 社債 (リースは含まない)

指標	25年3月末	25年12月末
自己資本比率	28.7%	32.7%
NET D/Eレシオ	0.6	0.4

(単位：億円)

I. 2026年3月期 第3四半期決算 (連結キャッシュフロー)

		25/3月期 3Q	26/3月期 3Q	増減額
営業活動 CF	税引前当期純利益	146	112	▲33
	減価償却費	118	102	▲16
	売上債権の増減 (▲は増加)	31	23	▲8
	棚卸資産の増減 (▲は増加)	▲30	▲35	▲4
	仕入債務の増減 (▲は減少)	2	▲19	▲21
	その他	▲25	▲0	25
	合計	241	182	▲59
投資活動 CF	固定資産取得による支出	▲51	▲80	▲28
	その他	19	9	▲9
	合計	▲32	▲71	▲38
FCF		208	110	▲97
財務活動 CF	借入金の増減 (▲は減少)	▲105	▲75	30
	その他	▲138	▲32	106
	合計	▲244	▲108	136
為替換算等		14	27	12
現金・現金同等物増減 (▲は減少)		▲22	29	51

I. 2026年3月期 第3四半期決算

II. 2026年3月期 業績予想の修正

III. 2026年3月期 配当予想の修正および記念配当の実施

IV. トピックス

V. 当社製品の搭載状況

VI. Appendix

Ⅱ. 2026年3月期 業績予想の修正

中国エリアでの販売不振は継続しているものの、アジアエリアおよび南米の二輪事業、情報サービス事業が好調に推移し、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益がいずれも前回発表の通期業績予想を上回る見通しのため業績予想の修正を行う

	26年3月期 3Q	通期業績予想			増減額 (B - A)
		期初	前回修正(A)	今回修正(B)	
売上高	2,536	3,400	3,200	3,400	+200
営業利益	160	180	160	200	+40
営業利益率	6.3%	5.3%	5.0%	5.9%	+0.9pt
経常利益	167	150	150	200	+50
当期利益(※)	73	100	80	90	+10

(単位：億円)

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

為替レート

(単位：円)

通貨	26/3月期 期初	26/3月期 修正
USD	140.00	150.00
EUR	160.00	175.00
CNY	20.00	21.00

- I. 2026年3月期 第3四半期決算
- II. 2026年3月期 業績予想の修正
- III. 2026年3月期 配当予想の修正および記念配当の実施**
- IV. トピックス
- V. 当社製品の搭載状況
- VI. Appendix

Ⅲ. 2026年3月期 配当予想の修正

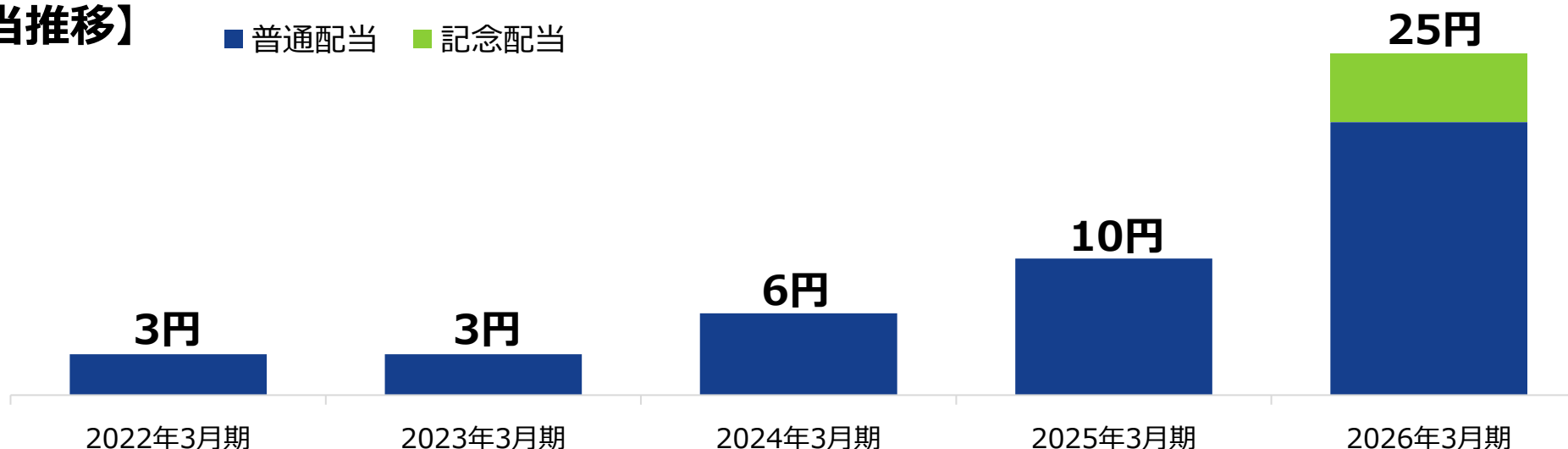
中期経営計画の進捗がより順調に推移していることを踏まえ、期初予想に対し普通配当を1株当たり5円増配

さらに、2026年6月1日に創立80周年を迎えるにあたり、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするために「創立80周年記念配当」として1株当たり5円の記念配当を実施予定

【配当予想】	第2四半期末	期末	記念配当	合計
2025年3月期	0円00銭	10円00銭	-	10円00銭
2026年3月期 (予想)	0円00銭	15円00銭	-	15円00銭
2026年3月期 (修正)	0円00銭	20円00銭	5円00銭	25円00銭

【配当推移】

■ 普通配当 ■ 記念配当



I. 2026年3月期 第3四半期決算

II. 2026年3月期 業績予想の修正

III. 2026年3月期 配当予想の修正および記念配当の実施

IV. トピックス

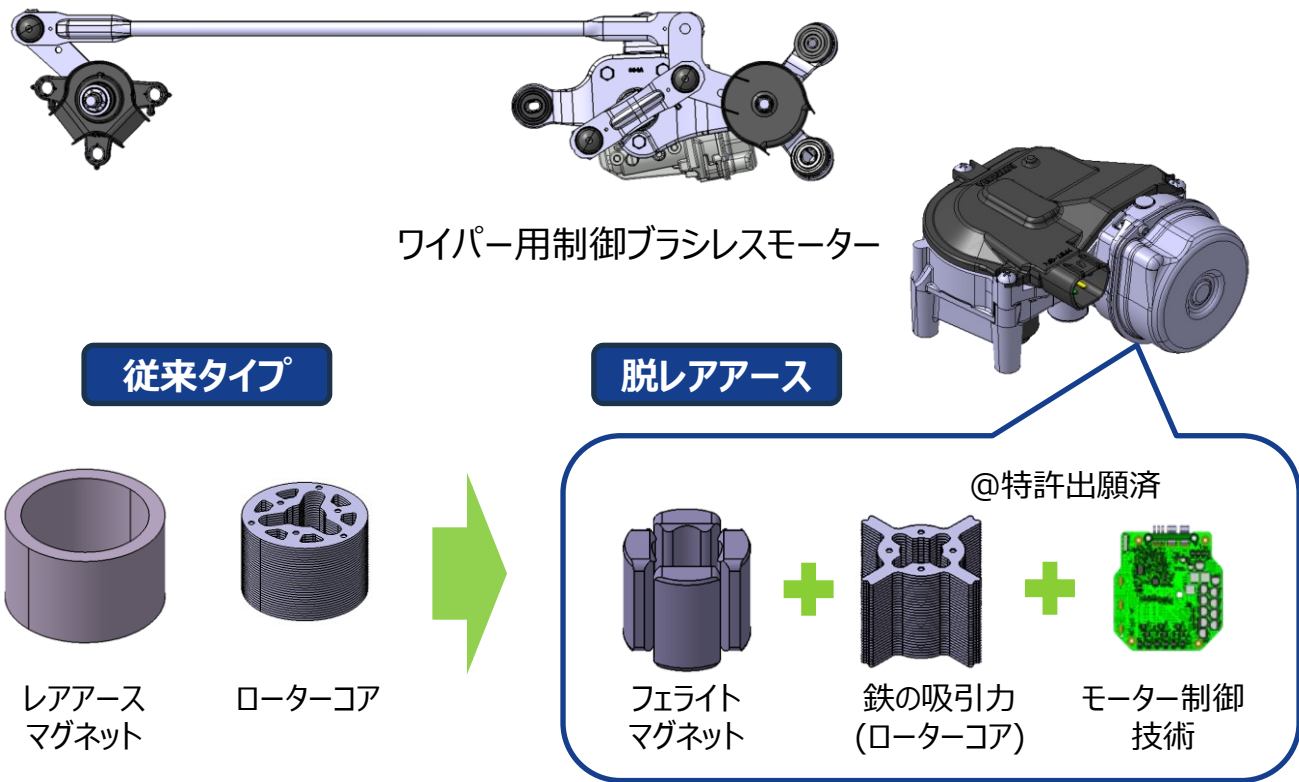
V. 当社製品の搭載状況

VI. Appendix

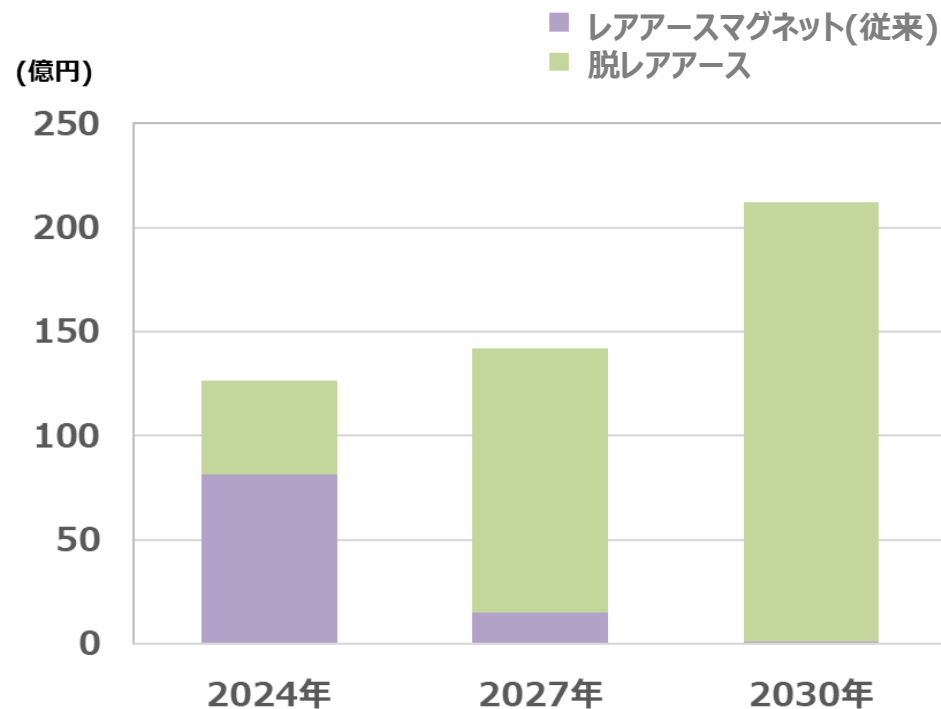
IV. トピックス

脱レアアース取り組み事例のご紹介

- 小・中出力の制御モーター領域は、「性能の低いフェライトマグネット」と「鉄の吸引力」を利用したミツバ独自の技術により、レアアースを使用したモーターとほぼ同等性能を実現
- 2023年よりワイパー用制御ブラシレスモーターに適用し量産を開始
- 今後、「熱マネジメント系製品」や「xEV補機用制御モーター」への適用を拡大予定



ワイパー用制御ブラシレスモーター売上推移



EV駆動システム 先行量産・納入を開始

- 「EV駆動システム」の販売第一弾として KGモーターズ製 小型モビリティロボット「mibot」の駆動モーター向けの先行量産・納入を開始
- 今後は、「mibot」向けの納入を継続しつつ メインターゲット市場であるインドに生産ラインを移し 当地での拡販をさらに加速させる

※ 「mibot」は25年12月より販売開始



EV駆動システム



KG モーターズ 小型モビリティロボット
「mibot」

I. 2026年3月期 第3四半期決算

II. 2026年3月期 業績予想の修正

III. 2026年3月期 配当予想の修正および記念配当の実施

IV. トピックス

V. 当社製品の搭載状況

VI. Appendix

V. 当社製品の搭載状況（2025年7～12月発表の一部車種）

	メーカー	車名	搭載製品
NEW	スズキ	e ビターラ 	フロントワイパーシステム、リアワイパーシステム
	ホンダ	プレリウド 	ウォッシャーシステム、パワーウィンドモーター、リレーホーン、ファンモーター、ETCモーター
	SUBARU	アウトバック 	リアワイパーシステム、ウォッシャーシステム、リレーファンモーター
FMC	日産	ルークス 	フロントワイパーシステム、リアワイパーシステム パワーウィンドモーター
	三菱	デリカミニ 	フロントワイパーシステム、リアワイパーシステム
	三菱	eKスペース 	フロントワイパーシステム、リアワイパーシステム パワーウィンドモーター

※ 写真は各社の許可を得て掲載しております。

青太字：新製品/新規参入

V. 当社製品の搭載状況（2025年7～12月発表の一部車種）

	メーカー	車名	搭載製品
NEW	ホンダ	H'ness 	ACジェネレーター、燃料ポンプモジュール、リレー
	スズキ	GSX-8T 	LEDウインカーランプシステム、スターターモーター
	ホンダ	CB1000F 	LEDウインカーランプシステム、スターターモーター ミッションチェンジモーター
FMC	カワサキ	Z900SE 	LEDウインカーランプシステム、スターターモーター

※ 写真は各社の許可を得て掲載しております。

青太字：新製品/新規参入

I. 2026年3月期 第3四半期決算

II. 2026年3月期 業績予想の修正

III. 2026年3月期 配当予想の修正および記念配当の実施

IV. トピックス

V. 当社製品の搭載状況

VI. Appendix

VI. Appendix 2026年3月期 第3四半期決算 (エリア別業績推移)

(単位：億円)

	25/3月期				26/3月期				前年同四半期 対比 (C/A)	前四半期 対比 (C/B)
	1Q	2Q	3Q (A)	4Q	1Q	2Q (B)	3Q (C)	4Q		
売上高 計	844	862	866	919	806	866	863		99.7%	99.6%
日本	244	275	291	330	257	276	303		104.2%	109.7%
米州	238	216	202	244	221	239	198		98.3%	83.1%
欧州	65	56	51	59	57	57	62		121.9%	108.2%
アジア	205	230	222	211	194	220	220		98.8%	99.7%
中国	89	84	98	72	76	72	78		79.5%	108.6%
営業利益 計	44	57	53	53	46	52	61		114.7%	115.9%
日本	20	31	33	24	18	22	29		88.6%	131.3%
米州	3	3	▲4	4	5	5	5		-	96.4%
欧州	4	1	▲1	▲0	0	2	1		-	70.3%
アジア	19	19	17	21	18	20	20		115.2%	97.6%
中国	▲2	2	7	3	3	1	4		60.3%	2.5倍

※ エリア別の営業利益は、セグメント間取引調整前の金額です

VI. Appendix 2026年3月期 第3四半期決算 (顧客別売上高推移)

	25年3月期				26年3月期				前年同四半期 対比 (C/A)	前四半期 対比 (C/B)
	1Q	2Q	3Q(A)	4Q	1Q	2Q(B)	3Q(C)	4Q		
ホンダ	336	353	357	372	336	371	365		102.2%	98.4%
四輪	148	143	145	148	137	149	144		99.3%	96.6%
二輪	188	210	212	224	199	222	221		104.3%	99.6%
日産自動車	41	38	40	39	35	37	40		100.0%	108.1%
スズキ	27	26	25	24	24	26	28		112.0%	107.7%
マツダ	26	25	25	26	21	22	24		96.0%	109.1%
SUBARU	21	19	19	20	21	18	9		47.4%	50.0%
三菱自動車	10	11	11	12	10	10	10		90.9%	100.0%
トヨタグループ	6	9	10	9	9	9	10		100.0%	111.1%
RENAULT	10	11	11	11	10	11	12		109.1%	109.1%
VWグループ	19	16	13	11	8	6	7		53.9%	116.7%
その他OEM	119	113	110	112	103	106	112		101.8%	105.7%
TierN	212	215	216	214	210	215	212		98.1%	98.6%
合計	827	836	837	850	787	831	830		99.2%	99.9%

※ 顧客別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません

VI. Appendix 2026年3月期 第3四半期決算（事業別売上高推移）

（単位：億円）

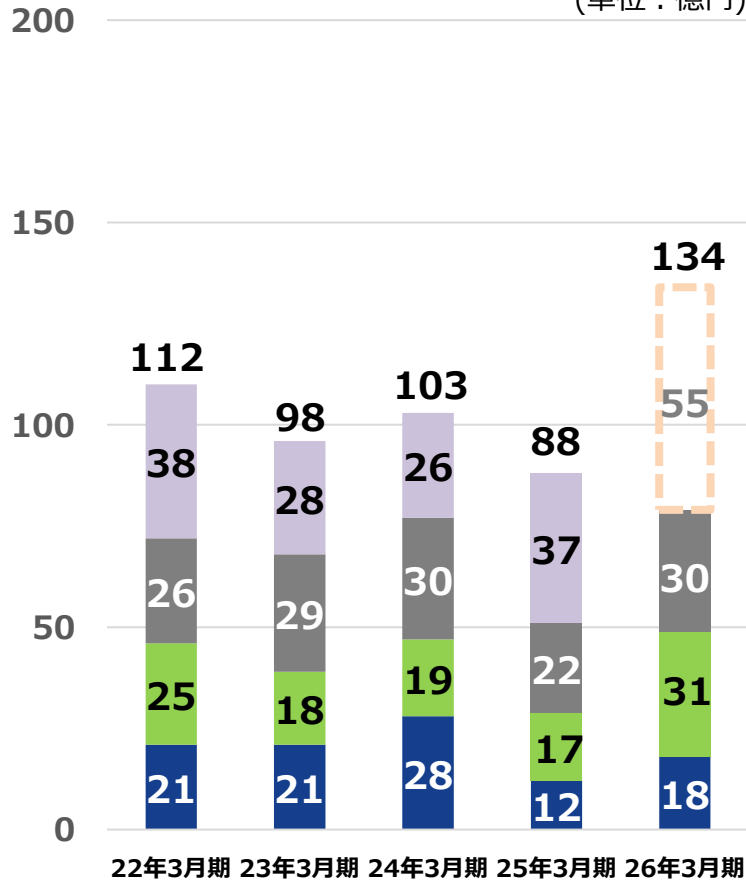
	25年3月期				26年3月期				前年同四半期 対比 (C/A)	前四半期 対比 (C/B)
	1Q	2Q	3Q (A)	4Q	1Q	2Q (B)	3Q (C)	4Q		
四輪	485	476	473	475	438	454	456		96.4%	100.4%
二輪	245	263	263	274	252	274	279		106.1%	101.8%
電動化ソリューション	97	97	101	101	97	103	95		94.1%	92.2%
合計	827	836	837	850	787	831	830		99.2%	99.9%

※ 事業別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません

VI. Appendix 2026年3月期 (設備投資、減価償却費、研究開発費)

設備投資

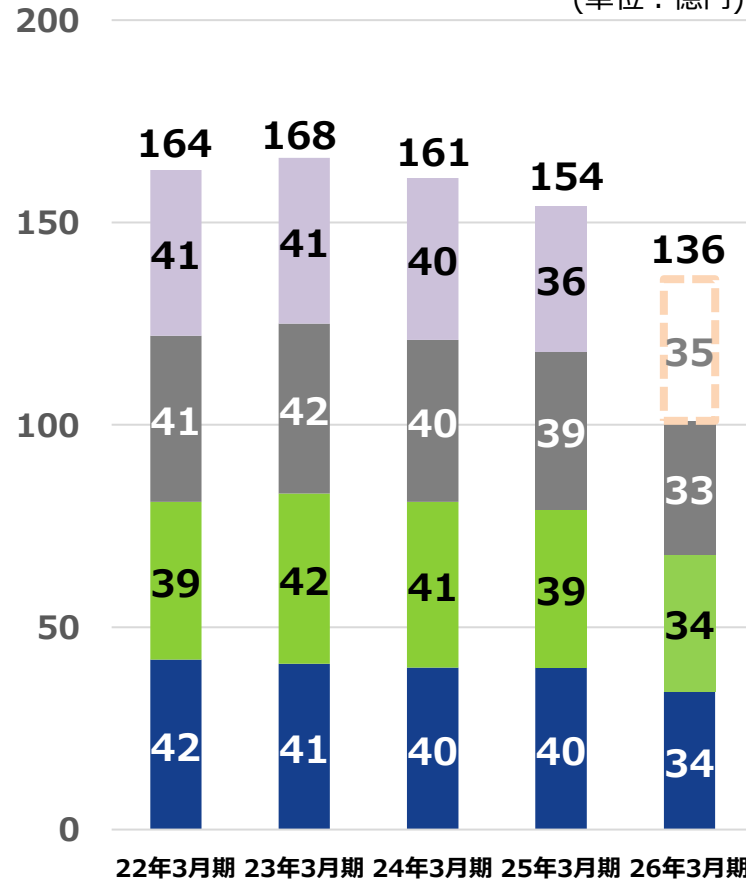
(単位：億円)



■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q

減価償却費

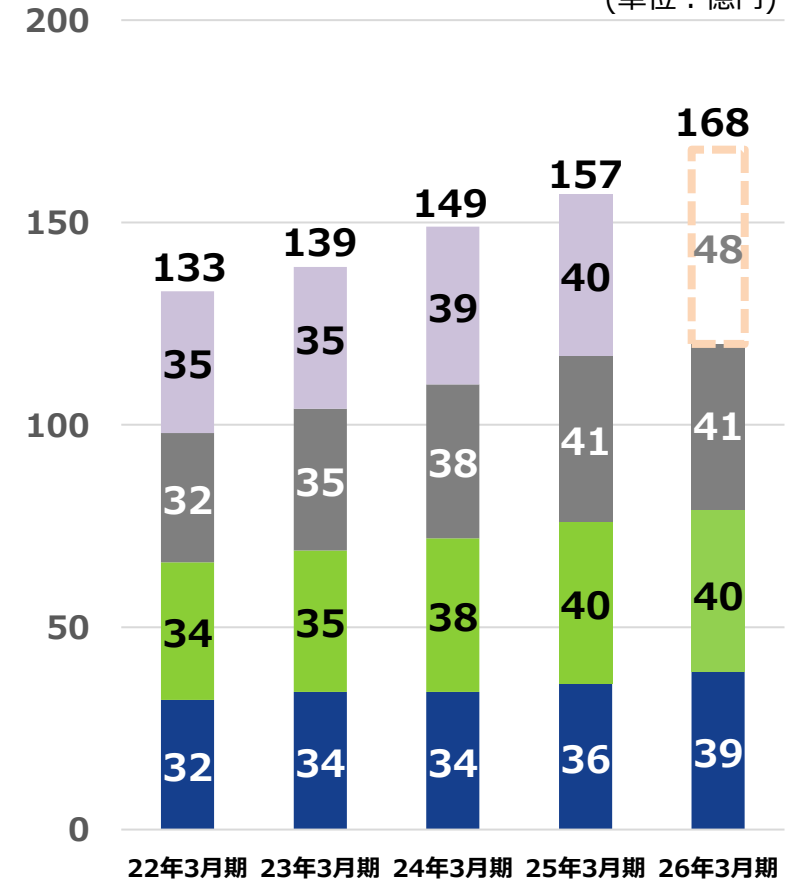
(単位：億円)



■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q

研究開発費

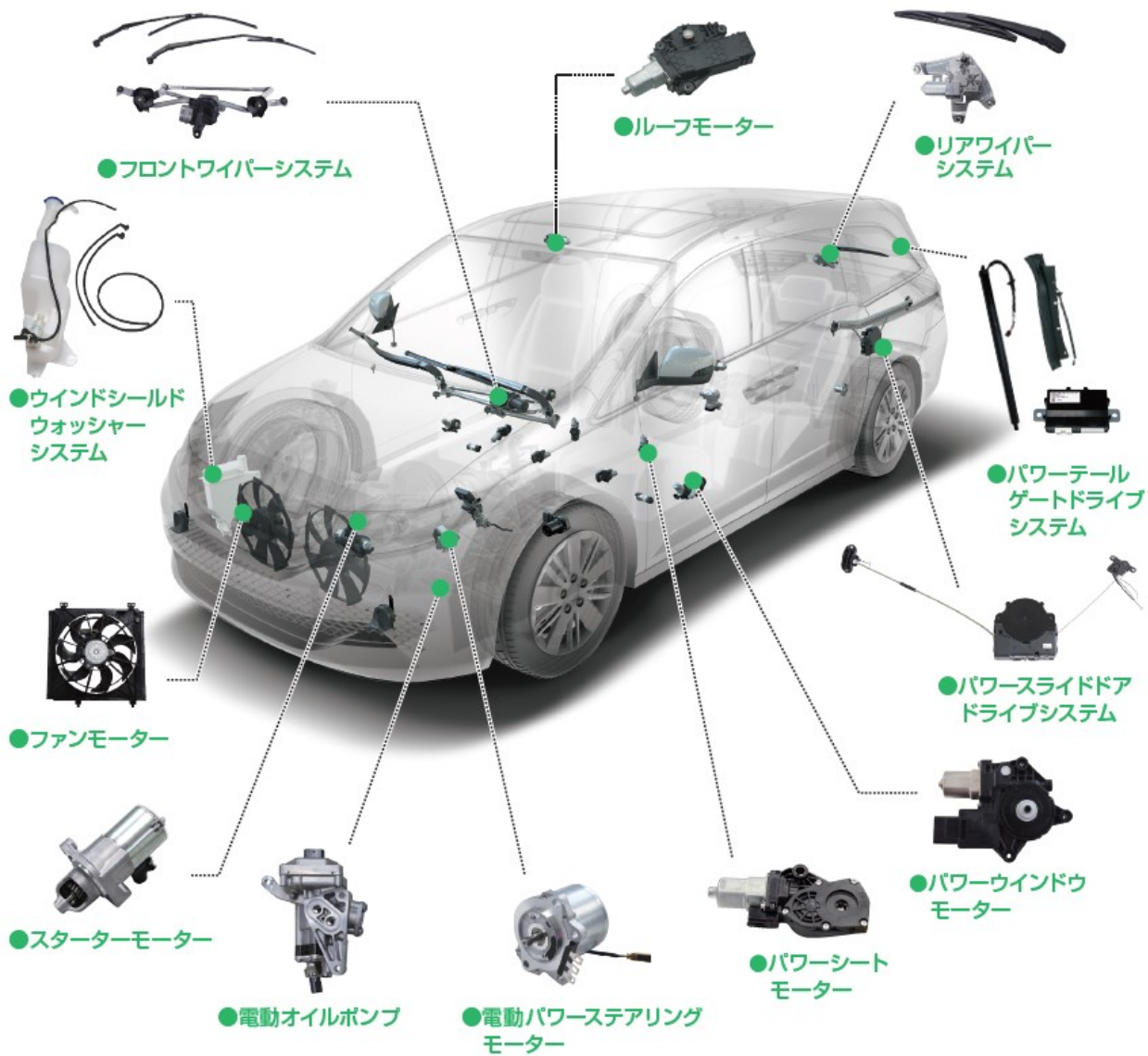
(単位：億円)



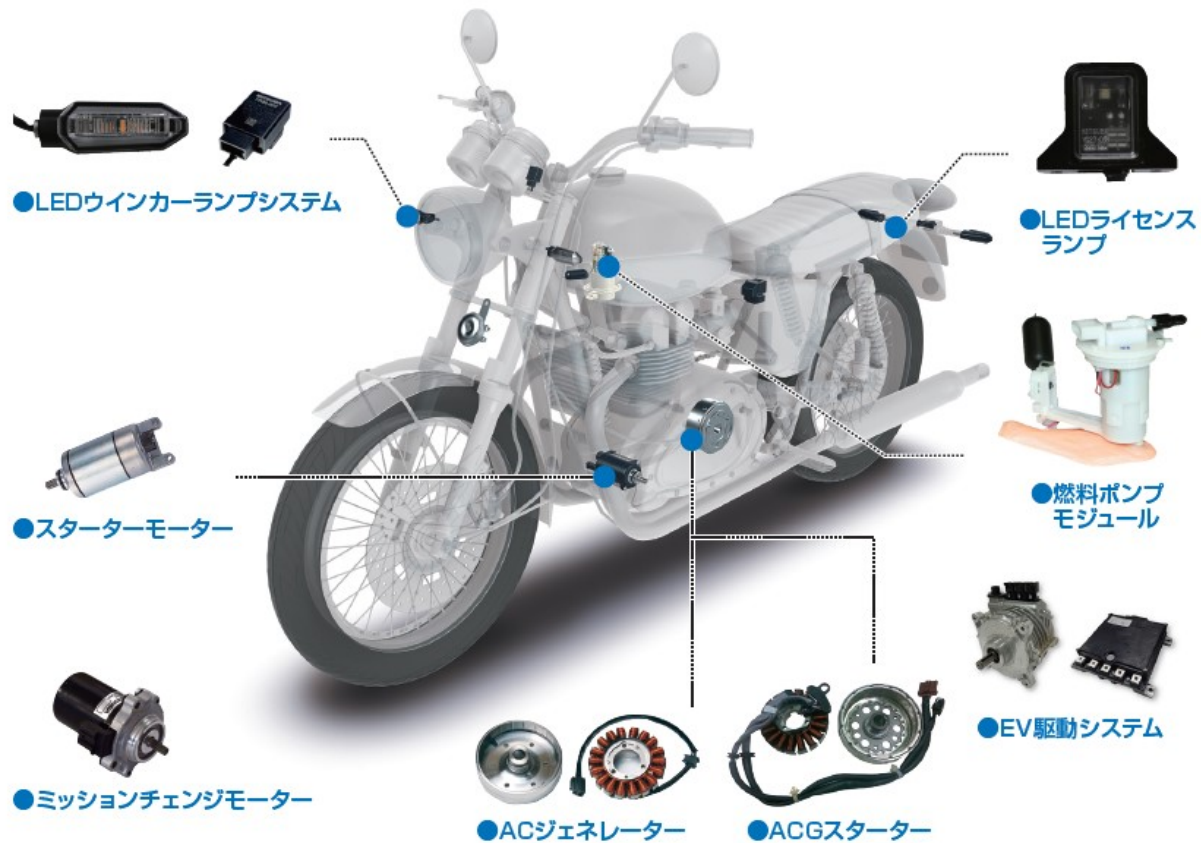
■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q

VI. Appendix 製品紹介

四輪電装製品



二輪電装製品



小型モビリティ製品



VI. Appendix バーチャル製品展示特設サイトのご紹介

[バーチャル製品展示ページ | 株式会社ミツバ \(https://www.mitsuba.co.jp/vpep/\)](https://www.mitsuba.co.jp/vpep/)



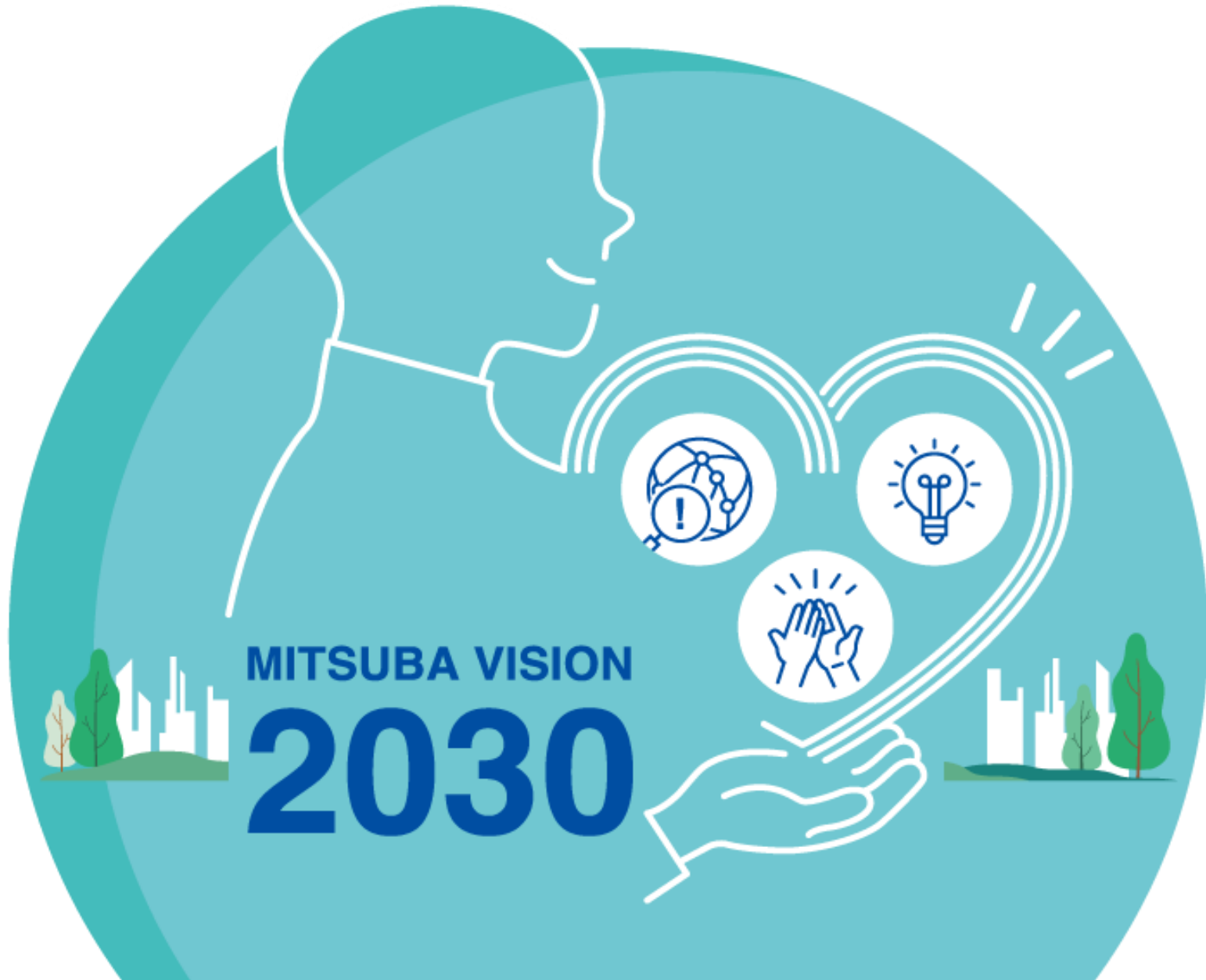
ご注意

本資料には、当社グループの見通し・目標等の将来に関する記述がなされています。

これらは、本資料の作成時点において入手可能な情報、予測や作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって記述されたものであります。

そのため、今後、経済情勢や景気動向、法令規制の変化その他の幅広いリスク・要因の影響を受け、実際の経営成績等が本資料に記載された内容と異なる可能性がある事にご留意下さい。

本資料は、当社の株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。



~ End of Presentation ~